

科目名	あそび技能演習 「手作り保育教材製作」		担当教員	深谷ベルタ		
			担当形態	オムニバス・単独		
テキスト	必要に応じて資料を配布する。	単位数 授業形態	2単位	演習	開講時期	前期

### 講義概要

#### ■到達目標

- ・保育者に対して現場で期待される基礎的制作技能を身につけ、実践できる。
- ・自ら課題を設定し、製作物を完成させる。

#### ■授業の概要

<第1回～第6回>

教育実習Ⅱまで身につけたい技能として、全員が授業計画に挙げた①～⑥のテーマに取り組み、課題達成度の確認テストを行う。

<第7回以降>

1年次の「こども文化」および「あそび基礎演習Ⅰ、Ⅱ」（「表現」）にまたがる授業内容です。手作りの教材やおもちゃを製作し、または保育者になることを前提にし、将来必要となるものを作ります。積み木、はめ込みパズル、抱っこ人形、紙芝居、折り紙図鑑とパネルシアターは人気の高いアイテムですが、ペープサート、パペット、フェルトのおもちゃ等も作れます。但し、製作物は原則として自分の物となるため、材料費も自己負担となることにご注意下さい。

#### ■授業計画

<第1回～第5回>

テーマ

- ①つくって、あそぶ
- ②パネルシアター製作（舞台一式及び演目2つ）
- ③絵本概論・お話を体験する
- ④言葉をつかったゲームやあそび
- ⑤ゲームとダンス
- ⑥指導案の作成と音楽表現あそび

<第6回～第15回>

第6回 課題達成度の確認

— 手作り教材及びおもちゃ製作コース

第7回 製作物の決定、製作プラン作成及び素材と道具等の準備

第8回 製作① 製作開始（授業ごとにドキュメンテーション作成、提出、確認）

第9回 製作②

第10回 製作③

第11回 製作④

第12回 製作⑤

第13回 製作⑥

第14回 製作物の仕上げ（ドキュメンテーションのまとめ、提出、必要に応じて発表）

第15回 レポート作成および提出

※実習終了後は基本的に個別に製作活動に取り組むこととなります。

※保育現場で喜ばれ、また必要とされる保育教材が多くあり、特に製作に時間がかかるパネルシアターが不足がちです。完成度が高く、良質な作品を提供できれば喜ばれます。

#### ■準備学習

円滑に活動できるため1年次に使用した持ち物のセット（道具類）を毎回ご持参下さい。

#### ■評価方法

- ・課題達成度 — 80%
- ・まとめのレポートおよびポートフォリオの完成度 — 20%

参考文献	取り組まれる課題により適宜配布する。	特記事項	・課題実施の進展を把握するため「課題カード」を持ち、必ず各自で記入し、授業後担当教員に提出してください。「課題カード」が未提出の場合、欠席扱いになります。 ・材料費が自己負担となることにご注意ください。 ・各自で制作したものは一時的に教室内に保管できますが、コース終了後必ず持って帰るようにしてください。
卒業・免許状・資格との関連	幼稚園教諭免許状必修 保育士資格必修	幼	教職に関する科目
		保	保育の内容・方法に関する科目